

第5回 新渡戸国際塾（東京） 2013年開催ご案内

毎年岩手県で開催してきた新渡戸国際塾を、今年は下記の通り、桜美林大学との共催で、東京にて開催することになりました。御友人にお声をかけてふるってご参加ください。

日 時 2013年10月19日（土） 1時半 - 5時半

会 場 桜美林大学四ツ谷キャンパス 1階ホール（JR四ツ谷駅四ツ谷口徒歩5分、TEL:03-5367-1321）

会 費 1000円（学生は無料）

協賛：国際アジア共同体学会、北東アジア研究交流ネットワーク、日中関係研究所、日中学生交流連盟

大会プログラム 統一テーマ：アジア太平洋時代における新しい国際協力の行方

司会 川西 重忠（北東アジア総合研究所所長 桜美林大学教授）

開会挨拶 谷口 誠（新渡戸国際塾塾長、桜美林大学北東アジア総研特別顧問、元国連大使）

題目：私にとっての新渡戸稲造像

第一部

呂 克儉（駐日中華人民共和国大使館 公使） 題目：中国経済と中日経済協力の現状と見通し

谷野 作太郎（日中友好会館顧問、元中国大使）

題目：最近の日中・日韓関係についての若干の所感

袴田 茂樹（新潟県立大学教授） 題目：「ロシア状況とアジア・ユーラシア」

第二部

進藤 栄一（筑波大学名誉教授、国際アジア共同体学会会長）

題目：「アジアの世紀をどう生き抜くか」

凌 星光（日中科学技術文化センター理事長、福井県立大学名誉教授）

題目：習近平体制のアジア太平洋戦略

唐沢 敬（立命館大学名誉教授）

題目：世界経済－新しい政治秩序とシステム構築への視点

森上 優子（御茶ノ水大学比較学教育センター客員研究員、桜美林大学北東アジア総研客員研究員）

「国際化時代における新渡戸稲造の今日的意義」

総括と閉会挨拶 西原春夫（アジア平和貢献センター、早稲田大学元総長）

※尚、上記報告者に変更の生じる場合のあることをご了承下さい。終了後、会場を移して

懇親交流会を行います。 時間：6時－8時 会費：4000円（学生2000円）

会場：JR四ツ谷駅麴町口前1分 スクワール麴町 7階



桜美林大学
四ツ谷キャンパスの
地図です。

ご連絡・お問合せ・申し込み

桜美林大学北東アジア総合研究所

TEL & fax 042-704-7030

E-mail n-e-a@obirin.ac.jp

又は kawa22@obirin.ac.jp